RANGE ROVER 2026 MODEL 車両環境データ

モデル				RANGE ROVER D350 Standard Wheelbase	RANGE ROVER D350 Long Wheelbase	RANGE ROVER P530 Standard Wheelbase	RANGE ROVER P530 Long Wheelbase	RANGE ROVER P550e Standard Wheelbase	
車両型式				3CA-LK93WB	3CA-LKB3WB	7AA-LK9449D	7AA-LKB449D	3LA-LK934B	
排出ガス試験走行モード				WLTCモード	WLTC T -F	WLTC T -F	WLTC T -F	WLTC T -ド	
原動機				DT306		B44		PT306/TZ288	
総排気量 cc			2,993		4,394		2,993		
変速機				電子制御式8速AT					
駆動方式				AWD					
排出ガス	出ガス 適合規制・認定レベル			平成30年排出ガス規制適合					
	規制値・認定値	一酸化炭素 (CO)	g/km	0.63		0.49		1.15	
		非メタン炭化水素(NMHC)	g/km	0.024		0.03		0.10	
		窒素酸化物(Nox)	g/km	0.15		0.01		0.05	
		粒子状物質(PM)	g/km	0.005		0.000		0.005	
騒音	適合規制レベル					平成28年騒音規制			
		加速走行騒音	db	-					
		定常走行騒音	db			-			
		近接排気騒音	db	77		82		77	
燃料の種類				軽油		無鉛プレミアムガソリン		無鉛プレミアムガソリン	
燃料消費率*1		燃費値	km/L	10.5		-		9.9	
		二酸化炭素(CO2)排出量 WLTC燃料消費率からの算出値	g/km	246		-		234	
カーエアコン冷媒※2		種類 (GWP値) / 使用量	g	$R1234yf(1)/800-1,000 \pm 10$		R1234yf (1) /800-1,000 ± 10		R1234yf (1) / 720-950 ± 10	

モデル				RANGE ROVER SV P550e Standard Wheelbase	RANGE ROVER SV P615 Standard Wheelbase	RANGE ROVER SV P615 Long Wheelbase		
車両型式				7LA-LK934BP	7AA-LK9449E	7AA-LKB449E		
排出ガス記	試験走行モード			WLTC モ ード	WLTC モ ード	WLTC E -F		
原動機				PT306/TZ288	B44			
総排気量			СС	2,993	4,394			
変速機				電子制御式8速AT				
駆動方式				AWD				
排出ガス	適合規制・認定レイ	ベル		平成30年排出ガス規制適合				
	規制値・認定値	一酸化炭素 (CO)	g/km	0.39	0.50	0.47		
		非メタン炭化水素 (NMHC)	g/km	0.01	0.01	0.02		
		窒素酸化物(Nox)	g/km	0.01	0.00	0.00		
		粒子状物質 (PM)	g/km	0.002	0.004	0.003		
騒音	適合規制レベル			平成28年騒音規制				
		加速走行騒音 db		-				
		定常走行騒音	db	-				
		近接排気騒音	db	77 82		2		
燃料の種类	Į.			無鉛プレミアムガソリン	無鉛プレミアムガソリン			
燃料消費率*1		燃費値 km		-				
		二酸化炭素(CO2)排出量 WLTC燃料消費率からの算出値	g/km	<u>-</u>				
カーエアコ	ン冷媒※2	種類 (GWP値) / 使用量 g		R1234yf (1) / 720-950 ± 10	R1234yf (1) / 800-1,000 ± 10			

^{※1} 上記の燃料消費率の数値は国土交通省審査値です。燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。実際の走行時には、気象、道路、車両、運転、整備等の状況が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。 WLTCモードに基づく燃費消費率となります。WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。 市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。

^{※2} フロン法において、乗用車用エアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められております。